

第2回飛騨高山もりのエコハウス推進協議会 記録

■日 時：平成21年12月12日（土） 16:00～17:00

■場 所：高山市民文化会館 4階 4-7会議室

■次 第：

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
(1) エコハウスの取り組み経緯と今後の予定
(2) その他
4. 意見交換
5. 閉会



■エコハウスの取り組みと今後の予定（意見交換要旨）

【エコハウスの取り組み経緯と今後の予定】

出席者. モデルハウスの維持管理について市の支援は。行政が施設の維持管理を直接行わない場合の対応については、我々としても覚悟を持っているが、市としての予算措置があると有難い。

事務局. 環境課としては、施設の普及活用について検討を進めたいと考えている。

議 長. 今後の協議を踏まえ、施設の維持管理に関する役割分担を検討した上で維持管理の長期化も視野に入れて対応したい。予算化となると議会の理解も必要となる。

【普及解説パネル】

出席者. 全体的に、字数は少なくする方が見やすい。

議 長. 普及解説パネル案の修正等に関する各委員の意見は、12月中に事務局までお伝えいただきたい。

【CASBEE 評価】

出席者. モデルハウスのCASBEE評価は、正式な数値を用いて最終的な評価結果を示していただきたい。

事務局. 当初の評価に用いた数値と現時点の変更点を整理した上で、再評価を行いたい。

出席者. 現時点で設計資料と異なる点は、持ち帰って確認した後、事務局に伝えたい。

【DVD（シナリオ）】

事務局. タイトルについて、協議会では「もり」を使用しているが、ここでは、タイトル（ロゴ）

の使用先をDVDと市民向けパンフレット、解説パネルに限定して使用する際に「森」とすることを提案している。

議 長. ロゴの統一使用についてはどうか。

事務局. 今後、普及解説パネルの案を用いたい。

出席者. 運営委員会では、タイトルの「飛驒」について、ロ二つの表記による「ひだ」もあるが、ここでは、観光協会も登録し通称としても用いられている「飛驒」を採用した。

出席者. ロゴの使用先に応じて、例えば、背景の緑で白抜き文字としない場合は生じないか。また、「森」は強調してもよいのではないか。

事務局. 強調すべき文字が「森」か「エコハウス」かということも検討すべきで、本案では、森とエコハウスを同等に扱っている。

議 長. 今後、DVDと市民向けパンフレット、解説パネルに使用するロゴは、解説パネルで用いたロゴのデザインとし、これを基調としつつ、使用先によって背景の緑色と文字の白色を逆転させることは事務局の判断に任せることとしたいがいかがか。

出席者. 了承

【その他】

- ・技術研修会の開催について承認されたことを受け、受講者の増加に向けた協議会委員からの積極的な紹介を事務局から依頼した。

以上